



平成28年度一般会計・特別会計予算を可決 —国分寺市介護保険条例等改正議案を賛成多数で可決—

平成28年第1回定例会は、2月19日から3月22日までの33日間の会期で開催し、市長提出議案61件(新規59件、継続2件)、委員会提出議案1件の計62件を審議しました。(結果は8頁に掲載)

2月21日には日曜議会を開催し、多くの市民の方が傍聴される中、市長の施政方針に対する各会派による代表質問を行いました。(2～5頁に掲載)



野川不動橋付近(東元町3-26)

平成28年度一般会計予算を 賛成多数で可決

平成28年度当初予算案(一般会計と7つの特別会計)は、2月19日の本会議において予算特別委員会(さの久美子委員長、幸野おさむ副委員長)を設置して同委員会に付託しました。委員会では3月7日から16日までの8日間(53時間)にわたり審査を行いました。

今年の予算の内容・特色は

平成28年度予算は、一般会計が408億5,641万3千円(前年度比1.4%増)、7特別会計を合わせた総額は708億1,003万7千円(前年度比1.4%増)で、一般会計は過去最大規模となりました。主な増要因は保育所入所児委託事業費、生活保護費等の扶助費の増と定年退職者が多いための人件費の増が挙げられます。すべての事務事業の経費を見直して積み上げる「ゼロベース部局積み上げ方式」の編成も3年目となり、国分寺駅北口再開発事業や可燃物共同処理施設整備など多額の支出がある中、6億円以上の財政調整基金の積み増しを行い収支均衡型予算とできたことが特色との説明がありました。

予算編成の基本的考え方を質す

委員会の冒頭では予算編成の基本方針について「枠配分方式から部局積み上げ方式にしたための3年連続の予算額増ではないのか」、「財政フレームと総合ビジョンでは「長期総合計画から国分寺市総合ビジョンへの移行にあたり財政フレーム試算踏襲の考え方と、総合ビジョンとリンクしたわかりやすい財政計画」「財政フレームに再開発による人口増を見込んでいない理由」「財政フレーム上、公共施設等マネジメント経費の少額計上」「総合ビジョン策定のための市民参加の手法不足」、**国分寺駅北口再開発**では「来年度は再開発による固定資産税等の増要素を財政フレームに盛り込み、再開発臨時基金取り崩しと工事完了時に特定建築者からの歳入のマネジメントは慎重に」、**税関連**では「消費増税分以上に扶助費が伸びて、経常収支比率に影響していることを説明すべきだ」「34年度まで普通地方交付税不交付の見込みだが、国のインセンティブを意識した創意工夫が必要。特別交付税が獲得できるよう積極的に動くべき」、**基金**では「財政調整基金を取崩さず、前年度決算の剰余金を積み増し分とする確保見直し」、**市債償還**では「高金利債をマイナス金利の今、借りかえる努力をすべき」「再開発事業債の償

還による財政への影響」といった質疑がありました。

歳入にかかる主な質疑

歳入では「滞納分の徴収率向上と納税困難者の事情に応じた徴収方法の検討」「ネットやコンビニでの支払、クレジットカード、モバイルレジなどの納税方法の周知とそれらの手数料の値下げ交渉」「納税手段の拡大で納税者の利便が増す。その手数料や滞納者への催告等の費用は納税者負担とすべき」「北口再開発の固定資産税への影響」「まちの魅力を高め当市へのふるさと納税につなげてほしい」「国の交付税等減動向への反対要請」「保育料、延長保育料未納者への児童のことを配慮した納付勧奨を」といった質疑がありました。

歳出にかかる主な質疑

歳出では、**人件費**に関し「職員の超過勤務増傾向と担当の実態把握状況」「再任用管理職の配置と再任用職員の選考方法を検討すべき」「28年度の給与改定に係る職員団体との合意状況。都人勧の給与改定によってマイナスになる階層職員への激変緩和措置」「嘱託職員の報酬を検証し、人材確保」等の質疑がありました。

次に費目ごとに審査し、**民生費**では「市補助金交付団体の適正な運営状況のチェック」「成年後見人制度の周知と後見人への費用負担に対する助成の検討」「生活困窮者自立支援事業と公民館での学習支援事業とのリンク。貧困の連鎖を断ち切る子ども食堂等の検討」「介護老人保健施設開設の今後の予定と3か月以上入所者への対応」「高齢者緊急通報システムの周知と独居高齢者宅への設置」「高齢者見守り相談窓口事業の充実」「認知症カフェと認知症サポーター」「障害者のしよりの刷新。社会で認識されやすい障害者ヘルプカード、ヘルプマーク」「障害者差別解消法に基づく地域協議会の設置と障害者理解促進啓発は学校への周知を」「新町寄附用地工事に係る説明」「介護保険認定者の急増と介護予防施策の削減の関連」「保育所入所待機児童の増と定員目標の見直し」「保育所整備時の近隣トラブルの防止」「保育士の人材確保」「みなし寡婦控除の拡大」「学童保育所での4年生以上の受け入れ」「学童保育所によって臨時職員の有給休暇付与に差が生じるのは不適切」「いじめ・虐待防止」等、**衛生費**では「特定妊婦への支援体制の強化と医療機関との情報共有」「健康診査の周知方法とメール利用の検討」「予防接種等の広域連携の推進、償還払い

の導入」「新しい遊戯施設近隣の吸殻・ごみ・受動喫煙対策」「生ごみ堆肥化」「給食残渣の堆肥化と食べ残しを出さない食育の実施」等、**農林費**では「農業委員会の農林水産大臣賞受賞の経緯」等、**商工費**では「商店会が市から補助を受ける際の負担の緩和」「小口事業資金融資対象者の市内居住要件の見直し」等、**土木費**では「特定財産処分による収入確保」「幹線道路以外の生活道路・標識整備実施での優先順位」「街灯LED化での自治会等への意見聴取」「自転車事故多発によるマナーアップ啓発」「ぶんバスけやきルート・万葉ルート実施のための地元との協議、問題解決のための方策」「西国分寺駅北口周辺地区まちづくりのアンケート」「都市計画マスタープランの推進」「耐震診断・耐震改修による耐震化率95%の達成方法」「防災まちづくり学校土曜開講の効果」「湧水保全対策と湧水量測定データの公表」等、**消費費**では「災害時要援護者登録名簿の更新」「AEDの市施設への設置。AED設置状況の市民への周知」「消火栓・防火水槽の充足率」等、**教育費**では「子どもの体力向上に向けた指導」「全国大会等に出場する生徒等を応援する取組」「特別支援教育における副籍制度利用促進」「防犯カメラ映像データの外部提供、目的外利用」「小・中学生への生活習慣病予防健診の積極的周知」「小学校のトイレ改修工事等の計画的実施」「主権者教育への取組」「給食残渣を減らす教育と給食時間の確保」「『大人版宇宙の学校』の業務委託内容」「おたかの道湧水園内歴史的建造物保存修理工事スケジュール」「公民館学習での講

次ページに続く▶

映像配信について



平成28年第1回定例会の本会議で行われた施政方針及び代表質問と議案審議の様子が市議会のホームページからご覧になれます。また、次回第2回定例会における一般質問のライブ・録画中継も行います。ぜひご活用ください。



本会議の動画配信
QRコード